

きほく通信

第8号
2008年
6月2日
発行

那賀地方
患者家族会
きほく

【会長】 神森 和子
紀の川市中三谷
【相談室】 07336(77)5161
【事務局】 〒649-6612 紀の川市北涌371
森田方 07336(75)4413

第3回総会特集

6月1日(日)粉河ふるさとセンターにおいて27名が参加し第3回総会が開催されました。平成19年度決算及び平成20年度予算、新役員、事業計画が承認されました。



相談実績(07年度)

相談疾患(実数)
パーキンソン病、悪性関節リウマチ、多発性硬化症、特発性血小板減少性紫斑病、シエーグレン症候群、その他
相談内容(延べ数)
患者会について 4件
専門治療について 2件
病気になるについて 1件
医療相談について 1件
高額な医療負担について 1件
看護師からの相談 1件
病院について 1件

平成20年度事業計画

6月 第3回総会・リハ研修
7月 相談学習会
9月 近畿ブロック患者家族交流集会(京都市)
10月 街頭署名活動
10月 和難連20周年記念大会
11月 人権フェスタ参加
2月 研修講演会
通年 相談事業

平成20年度予算

収入項目	予算	摘要
繰越金	233,032	前年繰越金
会費	20,000	会費
寄付金	20,000	寄付金等
市補助金	162,000	紀の川市補助金
募金	10,000	署名募金
雑収入	5,000	絵はがき販売等
収入合計	450,032	

支出項目	予算	摘要
事業費	150,000	講演会等
会議費	10,000	会場費等
患者会支援	66,000	桃山患者会へ
通信費	100,000	電話相談事業
事務費	30,000	事務用品
募金上納	10,000	JPAへ
次期繰越	79,032	
支出合計	450,032	
差引残高	0	

新役員(敬称略)

(新) 会長 神森 和子
(新) 副会長 岡崎眞佐美(岩出市代表)
副会長 保田 茂樹(紀の川市代表)
事務局 森田 良恒(会計兼務)
(新) 監査 田中節子 半田亮子

旧会長吉村由里子さん退任のご挨拶のあと、新役員を代表して会長に就任した神森和子さんが挨拶に立ち、アメリカ大統領ケネディーさんの言葉を引用し、「自分達が会に何かをしてみらうのではなく、自分が会に何ができるか」が大切と就任の意気込みを話されました。
皆さま方のご協力をお願いします。



研修

第2部の研修会では紀和病院リハビリテーション科理学療法士 倉賀野景子先生(写真下)に「難病のリハビリテーション」と題してお話しをいただきました。病気が多岐にわたる患者会では共通のリハビリ講習は非常に難しいのですが、今回はALSとパーキンソン病、脊髄小脳変性症の3疾患について説明していただきました。いずれの病気についても最も大切なことは、動けないから動かない、痛いから動かせないなどの理由で全ての運動機能を失ってしまう「廃用障害の防止」が重要だと力説されました。そのためには「疲れない程度の運動を、少しずつ毎日することが大切で、それが自分でできない場合は、遠慮無く療法士を使ってください」と話されました。またこのあといろんな介助具などの紹介もしていただきました。なおこの研修には公立那賀病院の作業療法士の寿山先生と理学療法士の西中先生も自主参加いただきました。



桂三枝DVD鑑賞

最後に桂三枝さんの創作落語のDVDをみんなで大笑いしながら鑑賞しました。笑うことは人間の免疫を高め、とても療養環境にはいいそうですよ。(写真下 総会参加者のようす)

